

令和6年度 生活科 授業改善推進プラン

大田区立東調布第三小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・2年生が1年生に校内を案内するなど、他学年と関わる活動を行った結果、その楽しさが分かったり、自分の成長に気付いたりすることができた。
- ・地域の方をゲストティーチャーとして招いたり、区立の図書館を見学したりするなど、体験的な学習に積極的に参加することができた。
- ・自分たちで調べたことや気付いたこと、分かったことなどを絵や文にまとめ、友達同士で「試す」「比べる」「工夫する」などの試行錯誤を重ねる活動を設定したことで、学びを深めることができた。
- ・あさがおや野菜を育てる中で、自然にふれ合うことができ、“育てたい”“成長が楽しみ”という意欲を持続しながら学習することができた。

(2) 課題

- ・町探検の学習では、小グループでお店や公共施設へ出向いてインタビューを行うなどの学習が行えなかったため、地域の人とかかわりを深めることが難しかった。
- ・改築工事やコロナウイルス感染対策のため、自然に触れ合うなどの学習の機会を多く設けることができなかった。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・季節ごとの自然の様子や、植物が成長する様子を探したり観察したりする活動を行い、それぞれの違いを考える活動を行う。	・生き物の観察をした際に、調べたことや気付いたこと、考えたことなどをまとめて絵や文に表し、友達同士で交流する活動を引き続き行う。	・自分たちの家族や町について、家族や地域の一員として愛着がもてるような活動を家庭と連携をとって行う。 ・自分の成長について、周りの人たちの支えがあることに気付き、感謝の気持ちをもてるような活動を行う。

3 重要指導事項

- 季節ごとの自然の様子や、植物が成長する様子を探したり観察したりする活動を行い、それぞれの違いを考える活動を行う。（知識・技能）
- 生き物の観察をした際に、調べたことや気付いたこと、考えたことなどをまとめて絵や文に表し、友達同士で交流する活動を行う。（思考・判断・表現）
- 自分の成長について、周りの人たちの支えがあることに気付き、感謝の気持ちをもてるような活動を行う。（主体的に学習に取り組む態度）